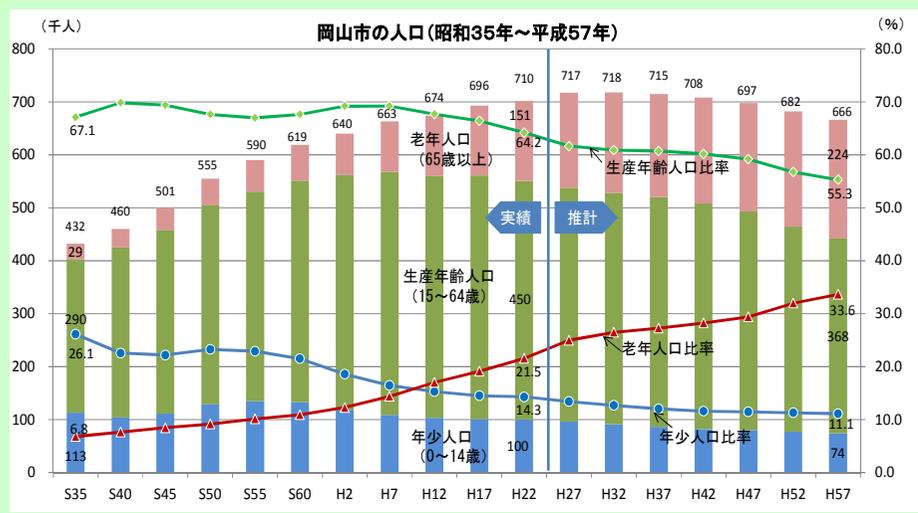


計画の必要性

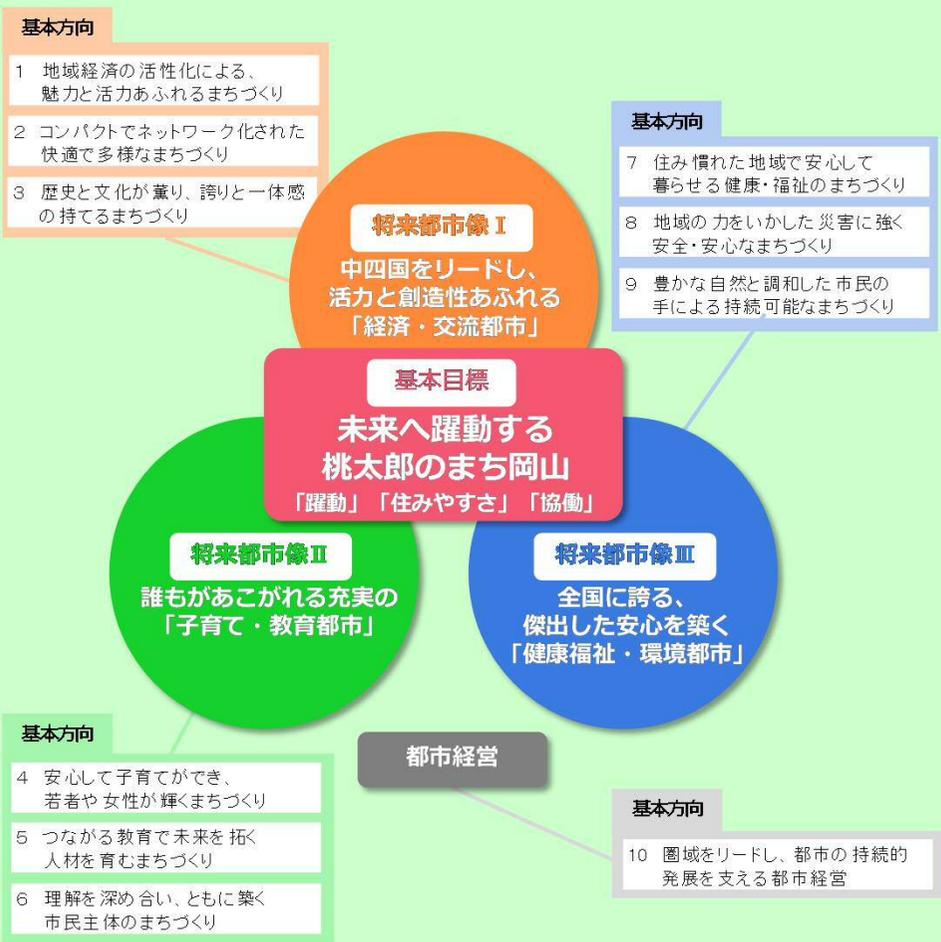
人口減少・高齢化社会におけるまちづくり

労働力や財政面での制約が強まる中で、
未来へ躍動する岡山市の実現に向けた計画的まちづくり



第6次総合計画の将来都市像の実現

第6次総合計画で掲げた目標・将来都市像の実現
に向けた、交通施策の計画的な遂行

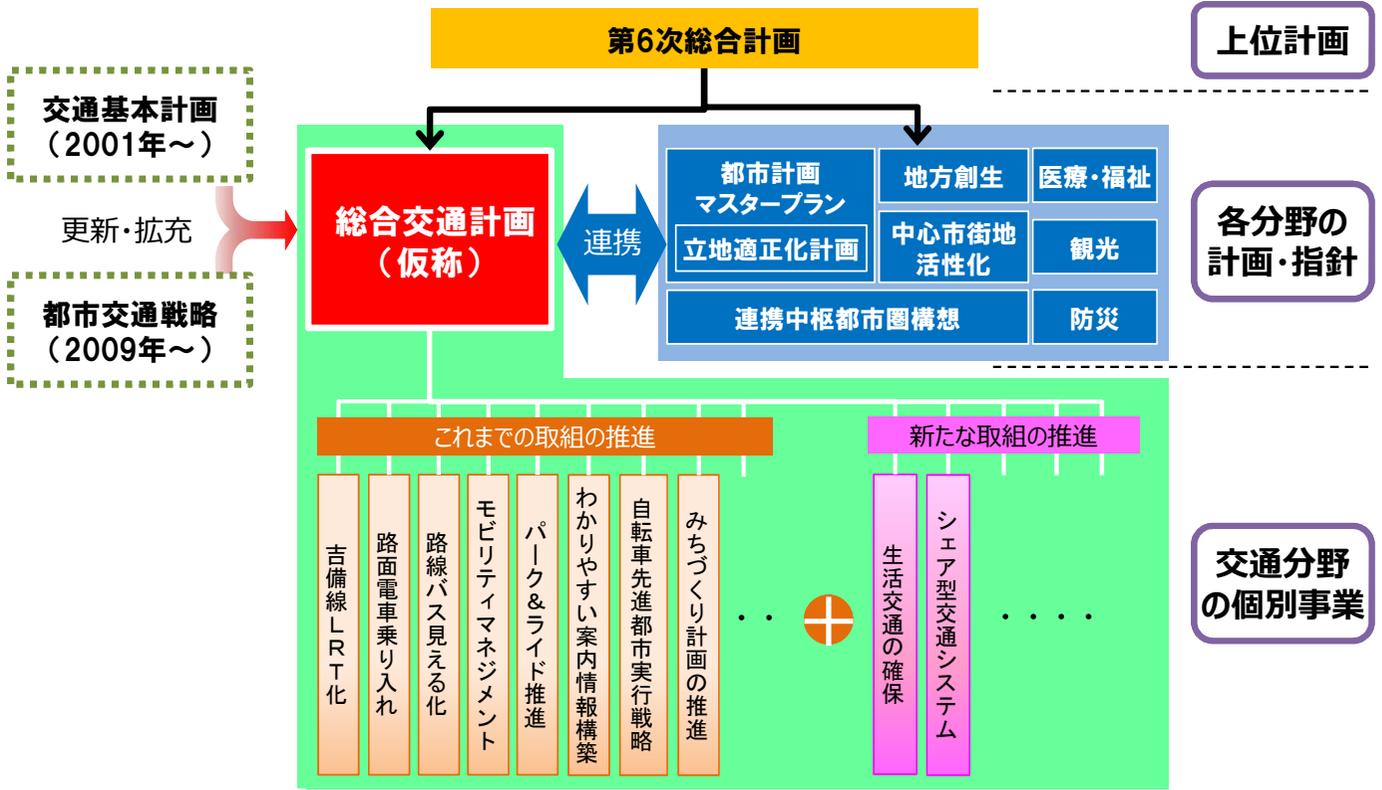
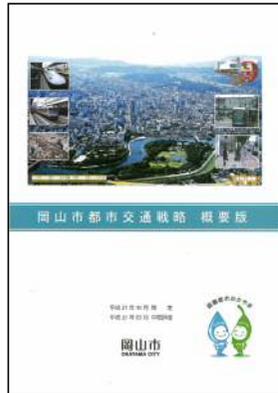


ビジョンの共有・役割の整理

岡山本市の交通ネットワークの
将来ビジョンを、市民や事業者、
関係者と共有するとともに、
各分野の取り組みの役割(位置づけ)
を整理するための計画づくり



計画体系(イメージ)



検討の体制

総合交通計画策定調査検討会

【主な協議事項】

- 計画コンセプト
- 交通ネットワークの将来像
- 目標
- 実施施策の方向性
- 計画策定

作業部会

定量的な現況分析等に基づき、実施施策の方向性について協議

庁内検討

政策局、都市整備局、保健福祉局、経済局など、局を跨ぐ横断的な意見交換

計画策定までの道のり

スケジュール(案)

① 将来を見据えた課題整理

- ・時代の変化と将来見通し
- ・現状の問題点の整理
- ・課題の抽出

② 計画のコンセプト・目標

- ・計画のコンセプト
- ・計画の目標

③ 交通体系の将来像

- ・ネットワークの将来像
 - サービス水準
 - 役割分担、機能配分

④ 実現化方策 (施策)

- ・方向性の検討
- ・定量的な評価に基づく施策パッケージの検討
- ・施策プログラムの検討

⑤ 遂行の体制、PDCA

第1回 検討会

本日

第1回 作業部会

11月~12月

第2回 作業部会

1月

第2回 検討会

2月

第3回 作業部会

5~6月

第4回 作業部会

7~8月

第3回 検討会

9~10月

第4回 検討会

11~12月

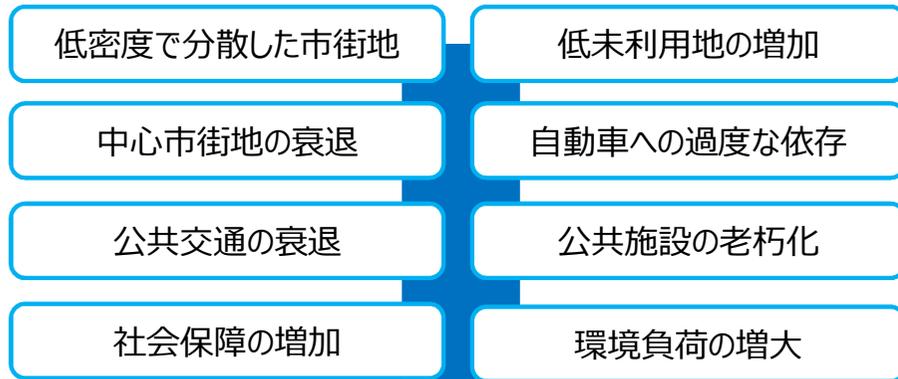
H28年度

H29年度

まちづくりの基本方向:「コンパクト+ネットワーク」

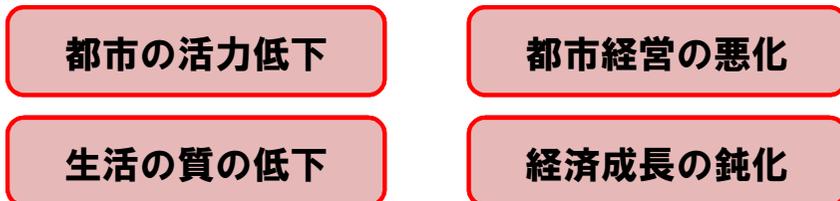
- ✓ 岡山市では、都市活動面、市民生活面、財政面、経済面において様々な課題を抱えている
- ✓ これらの課題を包括的に解決するためには、これからの人口減少・少子高齢化の進行を見据えた新たな都市づくりへの転換が必要
- ✓ そこで、第6次総合計画で掲げた目標・将来都市像の実現に向けたまちづくりの基本方向の1つとして「コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり」を位置づけ

【主な問題・課題】



経験したことのない人口減少・少子高齢化

このまま推移すると・・・



コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり

【コンパクト】

都心部と周辺地域の拠点に、それぞれの特性に応じた都市機能を集積していくことで、密度の高いまとまりのある都市空間を形成

【ネットワーク】

周辺地域の各拠点と都心部とが利便性の高い公共交通等で結ばれるとともに、周辺地域では各拠点を中心に、生活交通等が確保されるなど、地域特性に応じた交通ネットワークを構築

